

オプアウト(ver2)

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	全国調査による大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症治療に関する研究
種別	☐ 特定臨床研究 ☒ 特定臨床研究以外
申請区分	☒ 新規申請 ☐ 変更申請
当院の研究責任者(所属)	茂手木 博之(脊椎脊髄外科統括部長)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	熊本大学 宮本健史(整形外科教授)
研究の目的	本研究の目的は、大腿骨近位部骨折患者の受傷時、6ヶ月後、1年後の骨粗鬆症治療状況、再骨折の有無と生存状況ならびに生活場所と介護度の変化を調査し、大腿骨近位部骨折患者のデータベースを構築し、2020年全国調査のデータと比較することです。
対象となる調査期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日
対象となる患者様	令和5年7月1日～7月31日の間に、当院で治療を受けた全ての大腿骨近位部骨折患者
使用する情報、試料等([○]の項目を利用します)	[] 血液、[] 唾液、[] 毛髪、[] 病理組織、[] 排泄物(尿・便)、 [○] 診療記録、[] 臨床検査データ、 [] その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	本研究で利用する資料、情報、記録は、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。
研究期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2025年7月15日

入力者 茂手木 博之

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい。
HP掲載を終了します。